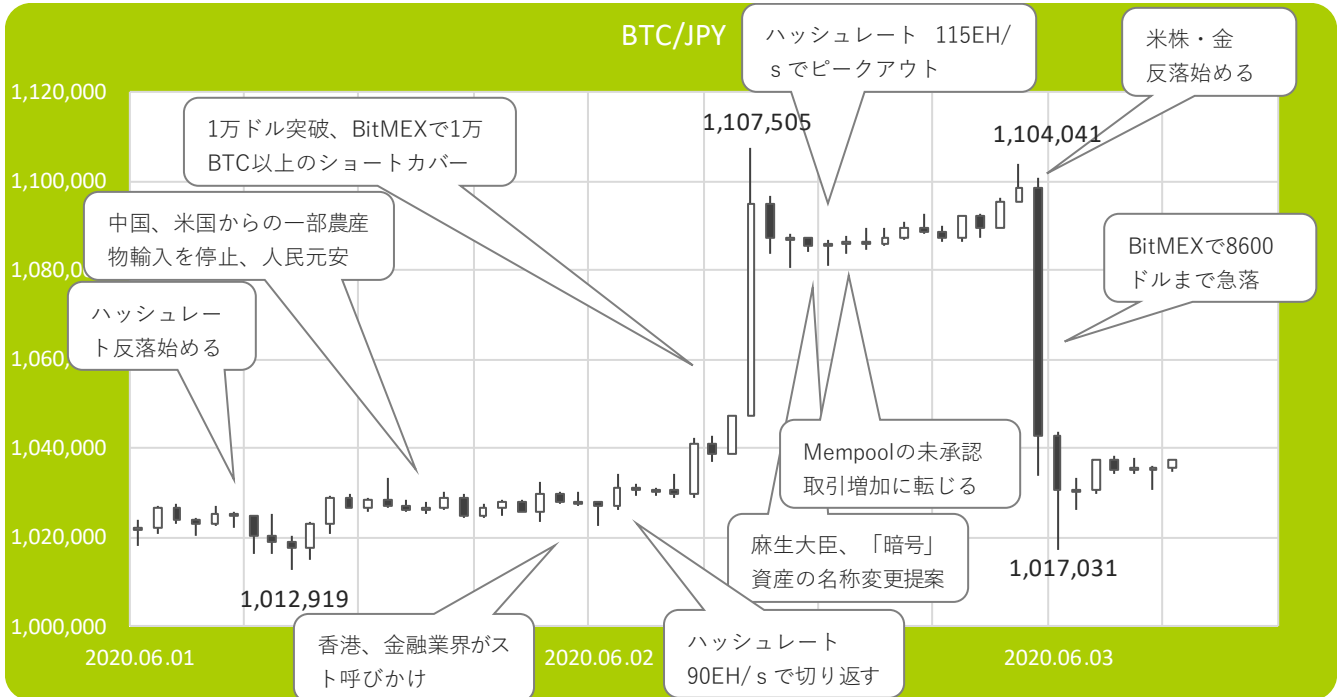


【1万ドル突破後、急落のビットコイン、上昇相場は終わったのか？】



| 通貨 | BTC | ETH | XRP | BCH | LTC |
|-----|-----------|--------|-------|--------|-------|
| 価格 | 1,035,811 | 25,771 | 22.0 | 27,092 | 4,987 |
| 前日比 | ▼0.5% | ▼3.4% | ▼2.9% | ▼1.1% | ▼3.9% |

Review

滞空時間 17 時間

昨日の BTC 相場は大きく上に行ってこいの展開。朝方、1 万ドル (107 万円) を突破、110 万円 (10400 ドル) まで上昇したが、2 月の高値 10500 ドル (現レートで 113 万円近辺) に上値を抑えられると、今度は 101 万円台まで急落する荒っぽい値動きを見せた。半減期後の相場を重くしていたハッシュレート低迷やマイナーのオプション等のヘッジといった相場の重石が取れていた BTC 相場だが、米中対立懸念やハッシュレートの切り返しもあり 1 万ドルを突破するとショートカバー気味に 110 万円台まで急騰。年初来高値が意識されたか一旦上げ足を止めると、注目された人民元は反騰、ハッシュレートもピークアウト、一時ほぼ解消していた未承認取引も増加を始め、上値を重くしていた。円安で再び 110 万円台まで戻したが、米州時間には米株や金貨価格の下落もあり反落を始めた。すると BitMEX の無限先物で 8600 ドルまで下落、現物市場も 101 万円台までの急落を見せている。

Outlook

ピークは迎えていないと考える理由

本日の BTC 相場は引き続き底値を固める展開を予想する。ようやく 1 万ドルに乗せた BTC 相場だが、滞空時間約 17 時間で反落した。人民元が値を戻したこともあり、昨年 5 月と同様に人民元安が本土からの逃避フローを呼び込むというストーリーが続かず、やや買い材料が途絶えたか。未承認取引の増加なども相場の重石となったか。ただ、ハッシュレートを巡る混乱は次回難易度調整で解消される可能性が高い。以前から申し上げている様に、ピークのしるしは「過度の楽観」である場合が多く、まだ相場の過熱感は見られない。

著作権表示@2020 FXcoin 株式会社

本レポートは一般的な情報提供を目的に作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。レポート内のいかなる情報又は意見も、仮想通貨の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。本レポートは信頼できるとされる情報に基づいて作成されておりますが、当社はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではありません。本レポートは予告なしに内容が変更されることがあります。本レポートは著作物であり、著作権法により保護されております。当社の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家へ配布することはできません。